

ひなの世界

平成25年 2月14日(木)～4月7日(日)

蓬左文庫展示室では、今年度、京都・志村家より寄贈された御殿雛飾りを中心に、享保雛や古今雛など、町屋に伝えられたさまざまな雛人形を展示します。大名家に伝えられた格式のある雛とは趣きがことなり、素朴ななかに身近で親しみを感じさせてくれる“桃の節供”の世界をお楽しみ下さい。

所蔵者の表記がない作品は全て徳川美術館所蔵

名称	時代・世紀	所蔵者
----	-------	-----

さまざまな町屋のお雛さま

・ 享保雛	江戸	19
・ 古今雛	江戸	19
・ 古今雛	江戸	19
・ 古今雛	江戸	19
・ 古今雛	江戸	19

初公開 京都の御殿雛

・ 御殿雛飾り	志村家寄贈	明治	19
---------	-------	----	----

なつかしい明治から昭和のお雛さま

・ 御殿雛飾り		明治	明治43年<1910>	個人蔵
・ 雛段飾り	近藤家寄贈	大正	20	
・ 雛段飾り	横井家寄贈	昭和	昭和30年代	

錦絵に描かれた雛祭り

・ 絵本倭文庫 第二編の一・第四編の五	全三十冊の内二冊
・ 汐干潟弥生風景 歌川豊国(3代)画	江戸 延享2・5年<1745・1748> 江戸 19

以上

源氏物語の世界

平成25年2月14日(木)～4月7日(日)

『源氏物語』にまつわる写本をはじめ、絵画・書籍・工芸品など、成立以来さまざまなかたちで享受されてきた『源氏物語』の世界を紹介します。

所蔵者の表記がない作品は全て徳川美術館所蔵
*印は名古屋市蓬左文庫蔵の作品。

名 称	時代・世紀	所蔵者
1 源氏物語絵巻(模本) 中巻 横笛・竹河・橋姫 田中親美模写	昭和 昭和10年<1935>	
2 源氏物語抜書 早蕨 尊円法親王筆	南北朝 14	
3 源氏物語(青表紙本) 成瀬正親(犬山成瀬家3代)夫人所用	54冊の内 江戸 18	*
4 絵入版本源氏物語 山本春正編 慶安3年(1650)跋	54冊の内 江戸 承応3年<1654>	
5 万水一露 能登永閑著	62冊の内 江戸 17	*
6 岷江入楚 中院通勝著	55冊の内 江戸 17	*
7 源氏物語玉の小櫛 本居宣長著	9冊の内 江戸 寛政11年<1799>	*
8 光悦謡本「野の宮」	江戸 17	
9 百番謡本 伝観世黒雪筆 平戸松浦家伝来 岡谷家寄贈	江戸 17	
10 源氏物語 花散里・蓬生・篝火	3冊 江戸 19	
11 源氏物語貼込屏風 土佐光孚筆	六曲一双 江戸 19	
12 吾妻源氏若菜之巻 歌川国貞(3代豊国)画	江戸 安政元<1854>	
13 其姿紫の写絵 歌川国貞(3代豊国)画 横大判錦絵 和泉屋市兵衛板	江戸 19	
14 現時五十四情 豊原国周画	明治 19	

以上

国 絵 図

平成25年 2月14日(木)～4月7日(日)

江戸幕府は各地の大名や代官に、領国図ではなく国絵図（一国単位の地図）の作成を何度か命じました。おもな国絵図作成命令は、慶長9年(1604)、正保元年(1644)、元禄9年(1696)、天保2年(1831)の4回です。これは幕府が全国支配を徹底するための大事業でした。これらの絵図を江戸幕府撰国絵図といいます。絵図には、城、すべての村の名前と石高、街道、一里塚、湊、古城跡、大きな寺社、霊山、川などが描かれました。

作成を担当した大名家には、下書図や提出した絵図と同一の控図などが残りました。国絵図はきわめて大きく（一辺3mから10mくらい）扱いはらひるので、適宜記載事項を省略し、サイズを小さくした国絵図が多数作成されました。名古屋市蓬左文庫には日本中の国絵図が残っています。その中から幾つかを紹介します。

所蔵者の表記がない作品は全て名古屋市蓬左文庫蔵

名 称	時代・世紀	所 蔵 者
1 隠岐国図	江戸 18	
2 参河国図	江戸 18-19	
3 大隅国図	江戸 18	
4 薩摩国図	江戸 18	
5 国郡全図 青生元宣編	2冊 江戸 天保8年<1837>	
6 肥前国図	江戸 18	
7 能登国図	6枚の内 江戸 18	
8 越中国図	江戸 18-19	
9 土佐国図	江戸 18	
10 上総国輿地全図	江戸 嘉永6年<1853>	
11 尾張国図	江戸 17	徳川美術館
12 尾張八郡図	江戸 18-19	

以 上